

原爆の絵の原画（入替全6点）



GE41-32 秋山和男作（被爆当時34歳／絵を描いた年齢64歳）
8月7日/爆心地から1,000m/鉄砲町付近
仮火葬場へ運ばれる遺体



GE37-23 宮地臣子作（34歳/63~64歳）
8月7日朝/800m/土橋
学徒の遺体に弁当が供えられていた



GE24-37 脇本恭一作（48歳/78歳）
8月7日午前7時/300m/相生橋西詰
山積みで焼かれる遺体



GE30-29 小早川泰造作（34歳/64歳）
8月8日午後9時/160m/猿楽町
火葬に思わず合掌する



GE07-27 松永虎槌作（18歳/47歳）
8月11日朝/1,100m/寺町付近
瓦の上に骨を並べる



GE13-04 小林岩吉作（47歳/77歳）
8月6日夜/950m/国泰寺町
火の玉・人魂（燐光）